記者会見資料No.2

米百俵プレイス
ミライエ長岡
MIRAIE NAGAOKA

長岡市

令和８年１１月２０日
商工部産業イノベーション課

ミライエ初開催！産官学をＡＩでビジネスマッチング
Matching HUB Nagaoka 2026 を開催

１１月１４日にフルオープンした米百俵プレイス ミライエ長岡は、大学・高専、企業、学生など多様な主体が交流し、長岡の未来を切り開いていく場です。

このたび、交流機能の一つである産業ビジネスマッチングの第１弾として、「Matching HUB Nagaoka 2026」を開催します。

このマッチングイベントは令和４年度から実施しており、今回で５回目となります。

産官学金が集結したミライエの強みを活かしながら、企業や大学・高専などが持つ技術シーズと、企業や地域が抱える課題やニーズをＡＩマッチングでつなぎ、新たなビジネスや共同研究の創出を推し進めます。

１　イベントの概要

（１）日　時　１２月４日（金）午前１０時～午後６時
（２）会　場　米百俵プレイス ミライエ長岡 東館２階 ミライエフォーラム
（３）参加数　７３団体（産業関係４６、官公庁など６、学校関連２１）
※詳細は別紙参照。パネル出展料は産業界、官公庁は有料
（４）内　容　・技術や研究成果などをパネル展示、出展者プレゼンテーション
・ＡＩを活用したマッチングと名刺交換タイム
・４大学１高専の産学連携事例紹介、特別講座
・附属長岡中学校の生徒による「ものづくり科」成果発表
・出展者、学生限定交流会

２　今回の特徴

（１）ＡＩによる出展者・来場者マッチングの実施（協力：㈱スタイルアーツ）【新規】
・出展者の申込情報などを基に、ＡＩによる出展者同士のマッチングを行い、事前に相性の高い企業や研究機関をお知らせして、当日の交流を促します。
・来場者が会場内のＱＲコードから、連携したい技術分野や興味・関心事項を入力することで、ＡＩがマッチ度の高い出展者をその場で提案。出展者と来場者双方の新たな出会いを創出し、ビジネス連携や共同研究につなげます。

（２）名刺交換タイムの実施【新規】
・イベント開始前に、出展者同士による名刺交換タイムを設けて、新たな接点を生み、業種を超えた交流、連携の可能性を広げます。

（３）コーディネーターの配置【継続】
・NaDeC コーディネーターなどが各ブースでの交流をサポートします。

３　令和６年度の実績と成果

（１）会場…アオーレ長岡
　　出展団体…１１３団体
　　来場者数…４５１人

（２）成果
　①出展団体へのアンケート結果
　　・９３％が「今後の事業のための人脈が広がった」と回答。
　②１５社への抽出ヒアリング結果
　　・新たな企業連携や産学連携、具体的な連携案件へ発展（１８件）
　　・人的ネットワーク形成、学生との交流・人材確保（１０件）
　　・研究開発・製品開発、新規プロジェクト等事業化の推進（１０件）
　　・自社技術・製品の PR、認知度向上、起業支援・地域活性化への波及（６件）

４　今後の事業展開

・米百俵プレイスミライエ長岡 西館５階 イノベーションサロンにおいて、「毎日が Matching HUB Nagaoka」をコンセプトとした産業ビジネス交流を、継続的に開催。
・東館に集う支援機関による「産業ビジネス交流館コーディネート会議」を立ち上げ、交流で生まれたビジネスの芽を育てる支援を推進。

問い合わせ　産業イノベーション課　大井
℡０２５８-３９-２４０２